

高野の豆腐店の春

たか

の

豆腐は、人生の処方箋。

8月18日(金)ロードショー

監督・脚本 三原光尋

藤 竜也 麻生久美子 中村久美

徳井優 山田雅人 日向文 竹内都子 菅原大吉 / 桂やまと 黒河内りく 小林且弥 赤間麻里子 宮坂ひろし

エンディングテーマ：エディ藩

製作：樹井省志 太田和宏 プロデューサー：樹井省志 土本貴生 山川雅彦 撮影：鈴木周一郎 (JSC) 照明：志村昭裕 録音：郡弘道 美術：木谷仙夫

編集：村上雅樹 (JSE) 音楽：谷口尚久 タイトルデザイン：赤松陽輔 助監督：金子功 小村孝裕 アシスタントプロデューサー：吉野圭一

企画・製作プロダクション：アルタミラビクチャーズ 配給：東京テアトル 製作：「高野豆腐店の春」製作委員会 2023年 / カラー / 5.1ch / ビスタサイズ / 120分 ©2023「高野豆腐店の春」製作委員会

助成：©スバル 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 公式サイト: takanotofuten-movie.jp 公式Twitter: takanotofuten



柔らかくて、
甘くて、
でもちよつと
苦みもある。
豆腐は、
なんだか
人生に似ている。



【シナリオに惚れ込んだ名優たちが集結】

主演は、名優・藤竜也。三原監督作品では『村の写真集』（'03上海国際映画祭 最優秀作品賞&最優秀主演男優賞）で、頑固一徹な写真屋を、『しあわせのかおり』（08）では年老いた名料理人を演じた。今回、三原監督のシナリオに惚れ込んだ藤は出演を熱望し、藤竜也×三原監督の職人三部作とも言える作品が完成した。

辰雄の娘・春役を、『カンゾー先生』（98）、『夕凧の街 桜の国』（07）などで、日本映画の代表的女優となった麻生久美子が好演。また、辰雄と偶然の出会いを経て心を通わせる婦人・ふみえ役に『終の信託』（12）、『舞妓はレディ』（14）などで印象的な女性を演じたベテラン・中村久美。

さらに徳井優・菅原大吉・山田雅人・竹内都子・赤間麻里子・宮坂ひろしなど、個性豊かなベテラン勢が顔を揃えた。

【ものがたり】

尾道の町の一角に店を構える高野豆腐店。
“大豆”と“水”と“にがり”だけでコツコツ作られる豆腐作りのように、淡々とした日々の生活にこそ、人々のしあわせがある。

これは、職人気質で愚直な父・高野辰雄（藤竜也）と、明るく気立てのいい娘・春（麻生久美子）の物語。毎日、陽が昇る前に工場に入り、こだわりの大豆で豆腐を作っていく父と娘。商店街の仲間たちとの和やかな時間。そんな日常を生きる親娘にそれぞれの新しい出会いが訪れる――。

“変わらないもの”と“変わっていくもの”を丁寧に描き、この時代を懸命に生きる人々に一筋のひかりを届けます。



尾道の春風が、胸いっぱいのやさしさと、あたたかい涙を運んできます。



8月18日(金) ロードショー